



横浜市立田奈小学校 学校だより

平成27年11月30日

12月号



校長 二瓶 光代
TEL 981-0009

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/tana/>

みのたなくん

みのりの時

校長 二瓶 光代

平成21年以来の雨となった「田奈のみのり」でしたが、かまどをテントの中、臼を廊下に設置し、地域の方や保護者の方にご協力をいただきながら無事に餅つきを行うことができました。餅をついて食べるということは、自然の恵みに感謝し、収穫を祝う意味があります。お陰様で、5年生が地域の方や保護者の方のご協力を得ながら育ててきたお米の収穫を全校で味わい、祝うことができました。ありがとうございました。

「みのり」といえば、子ども達にも成長というみのり(成果)が表れています。先日たて割り集会が行われたときの事です。たて割り集会とは、全学年で構成されたたてわり班で遊ぶ集会です。普段使っている自分の教室から離れ、他の教室で担任以外の担当の先生と過ごします。集会は、6年生が中心となって進めます。集会でこんな姿がありました。ルールを説明するだけでなく、動き方がわからない1年生がいれば、その隣に立って一緒に動いてあげる6年生。時間が残り少なくなってきたことがわかると列の前のほうに1年生を移動させ、一回でも多く1年生が遊びを体験できるよう工夫している6年生。さらには遊びが終わった後もその教室に残り、自分たちが使った机のかたづけを行う6年生。わずか20分間の活動の中で、見事な6年生にたくさん出会うことができました。田奈小学校では子どもの成長「みのり」を支援するために、たて割り集会では次のような取り組みをしています。たて割り班の担当教師が、活動の中で見つけた子どもの育ちをカードに書き、担任に渡すのです。そのことにより担任は、学級以外の場でも力を発揮している子ども達をとらえることができ、誉めたり声掛けしたりできるのです。このように、全職員で、子どもたちのよさや成長ぶりをとらえ支援していくことが「みのり」につながっていくと思います。